

1 単元名 「私のすむまち田島・菊池―田島神樂を守っていこう―」

2 単元の目標

- インタビュー等で人と積極的に関わり、自分の考えを伝えたり、相手の考えを聞いたりして、情報や資料を収集することができる。 (知識及び技能)
- 地域の昔と今を調べ、その変化の中でも守り続けられていることがあることに気づき、課題を見付け、その解決に向けて調べたり選択したりすることができる。 (思考力・判断力・表現力)
- 学んだことをもとにまちの良さに気づき、これからの自分の生き方について考えることができる。 (主体的に学習に取り組む態度)

3 単元について

(1) 教材観

本単元では、児童の住んでいる地域の良さや自慢を考えることをきっかけとして、古くから伝わる「田島神樂」に出合わせ、その歴史や願いについて学び、実際に自分たちも引き継ぐ経験をする。

「田島神樂保存会」の方々を招き、活動内容や思いに触れ、実際に自分たちも「田島神樂」を練習し、伝統的な技術を身に付ける経験をする。調べるだけではなく、実際に体験をしたり、「田島神樂」に関わる人と交流を重ねたりすることで、「田島神樂」を様々な視点からとらえることができるようにする。

さらに、校内や校外の文化祭などで発表をし、練習の成果を発揮することができる場面を設定する。そのことで、相手意識をもって活動したり、次は自分たちが後輩へと伝えていくのだという、次の世代へとつなげていく責任感を高めたりすることが期待できる。

(2) 児童観

本校は小規模の学校であり、多くの児童が保育園から同じクラスで一緒に学んだり、遊んだりして過ごしてきている。多くの児童が通っていた近隣の保育園では、「田島神樂」を取り扱った保育活動をしており、その保育園に在籍していた児童は「田島神樂」を舞う経験をしている。一方で、「田島神樂」の歴史や願いなどについては詳しく理解していない。多くの児童にとって馴染みがある一方で、深い理解をしていない「田島神樂」を題材とすることで、児童の意欲を高めながら、地域の伝統や、それを受け継いできた人たちの思いについて知り、同じ地域に住む一員として、次の世代へと伝統を引き継いでいく責任について考えられるようにしたい。

(3) 指導観

本単元の指導に当たっては、まず、地域の「よさ」や「自慢」について問い、自分たちの地域にはたくさん goodness があることに気づかせる。「田島ふるさとマップ」など、地域の方がまとめてくださっている資料もあるので、それらを紹介することで、地域の良さについて考えられるようにしたい。その中で、多くの児童が経験している「田島神樂」について取り上げ、その歴史や願いについて問い、知っているようで知らないことがあることに気づかせ、探究活動へとつながる課題意識を持たせる。身近で当たり前だと感じていることでも、分からないことがあることに気づき、意欲的に探究活動に取り組むことができるようにしたい。

次に、「田島神樂」や「神樂」の歴史や願いについて探究活動をする。一般的な情報はインターネットや書籍から得ることができるが、「田島神樂」の歴史や伝統については、自分たちで調べることは難しさがあると考えられる。そこで、地域の方が編纂した「田島風土記」を読んだり、「田島神樂保存会」の方々をゲストティーチャーとして招聘し、児童らの疑問や質問に答えていただいたりする。「田島神樂」は神社との深いかかわりがあることや、保存会の活動や子どもたちへの願いについて知る機会を設ける。「田島神樂保存会」の方々と交流し、伝統的な「田島神樂」を引き継いでいくためには、自

分たちにもできることがあることに気づかせ、地域の伝統を引き継いでいく一員としての自覚を促したい。

そして、「田島神楽」について学んだことで芽生えた自覚を活かす場として、校内の発表会や校外の文化祭を設定する。「田島神楽保存会」の方々と練習を共にすることで、地域の方との交流をしながら、地域の一員としての自覚を持ったり、自らの成長を実感したりできるようにしたい。さらに、単元終末には、「田島神楽」の他にも、地域の「良さ」や「自慢」があるのではないかと、再び考え直す発問をすることで、新たな探究的な学習へとつなげていきたい。

(4) ESDとの関連

・本単元で働かせるESDの視点（見方・考え方）

- ・有限性：地域に古くから伝わっている「田島神楽」も、誰かが引き継いでいかなければなくなってしまふ。
- ・公平性：地域の一員として、これからの世代を担っていく自分たちが、先達から「田島神楽」を引き継いでいくことが大切。
- ・責任性；全員で音をよく聞いて、動きを合わせて神楽を舞ったり、役割を分担して探究活動に取り組んだりする。

・本学習を通して育てたいESDの資質・能力

・多面的・総合的に考える力

地域の「田島神楽保存会」の人たちが保育園や小学校で神楽を教えているということは、未来の地域を作っていく一員として、期待されていることの表れであると考えることができる。

・批判的に考える力

保育園の時に舞っていた神楽について改めて考えることで、なぜ子どもが舞うのか、神楽にはどのような願いが込められているのか、その理由を探り、価値を見出すことができる。

・本学習で変容を促すESDの価値観

・世代間の公正

大切に受け継がれてきた田島神楽を、田島地区に住む自分たちが次の世代へと引き継いでいく必要がある。

・達成が期待されるSDGs

- ・11（住み続けられるまちづくりを）

4 単元の評価規準

ア 知識及び技能	イ 思考力・判断力・表現力	ウ 主体的に学習に取り組む態度
①インタビュー等で人と積極的に関わり、自分の考えを伝えたり、相手の考えを聞いたりして、情報や資料を収集している。	①地域の昔と今を調べ、その変化の中でも守り続けられていることがあることに気づいている。 ②「田島神楽」についての課題を見付け、その解決に向けて調べたり選択したりしている。	①「田島神楽」について調べたことや舞ったことなどをきっかけとして、まちの良さに気づき、これからの自分の生き方について考えている。

5 単元の指導計画（全20時間）

学習過程	活動内容	学習への支援	評価
1次 (2時間)	<ul style="list-style-type: none"> ○田島や菊池の「よさ」や「自慢」について出し合い、「田島神楽」に出会う。 ・菊池一族について聞いたことがあるよ。 ・うちの近くに、温泉があるよ。 ・自然が豊かで、おいしい農作物があるよ。 ・保育園の時に、「田島神楽」を舞ったな。 ・そもそも、田島神楽って何だろう？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・「田島ふるさとマップ」を提示し、田島地区にある「よさ」や「自慢」について、視覚的にとらえられるようにする。 ・4年生が「田島神楽」を舞っているVTRを見せ、「田島神楽」を調べることへの意欲を高めさせる。 	ウ① イ①
2次 (3時間)	<ul style="list-style-type: none"> ○「神楽」や「田島神楽」について調べたり、インタビューをしたりする。 ・「神楽」には、いろいろな種類があるんだな。 ・たくさんの農作物がとれるようにお祈りすることらしいよ。 ・昔から引き継がれていて、後継者を育成しているんだって。 ・保存会には、小学生も参加していることがわかったよ。 ・私たちにも、「田島神楽」を引き継いでいくために、できることはないかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館や図書室と連携して、関連図書を集めておく。 ・児童の探究活動ができやすいように、ロイロノート上にウェブカードをまとめておく。 ・「田島神楽保存会」の方々をゲストティーチャーとして呼び、インタビューをする。 	ア① イ②
3次 (10時間)	<ul style="list-style-type: none"> ○田島神楽保存会の方々と「田島神楽」の練習をする。 ・4年生が踊っている動画を見たけど、かっこよかったな。 ・自分たちも田島神楽を舞ってみたいな。 ・一つ一つの動きや道具にも意味があったんだな。 ・覚えることが多くて難しいけれど、うまくいったときはうれしい気持ちになるな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度「田島神楽」を舞った4年生から教えてもらう機会を設け、児童の意欲を高める。 ・練習と並行して、児童の疑問が出た際には、道具や動きの意味などについて調べられるようにする。 ・「田島神楽保存会」の方々との連絡を密に取り、適切な練習時間を確保する。 	ア① イ②
4次 (4時間)	<ul style="list-style-type: none"> ○田島神楽の発表し、学んだことをまとめる。 ・緊張したけれど、みんなに見てもらえてよかったな。 ・たくさん褒めてもらって、うれしかったな。 ・地域の一員として、「田島神楽」を引き継いでいきたいな。 ・田島神楽を来年度の3年生にも教えたいな。 ・調べて分かったことや考えたことを、壁新聞やリーフレットなどにまとめてみよう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「田島神楽」を見た感想を児童へと返す機会を設け、満足感を持つことができるようにする。 ・児童が次の世代へとつなぐ意識を持つことができるように、「田島神楽保存会」の方々の思いを知る。 ・壁新聞、リーフレット、プレゼンテーションなど、自分でまとめたい方法を選択することができるようにする。 	イ② ウ①
5次 (1時間)	<ul style="list-style-type: none"> ○学んだことや考えたことを活かしながら、田島や菊池の「よさ」や「自慢」について考える。 ・菊池一族について、もっと調べてみたいな。 ・畑や田んぼがたくさんあるけど、どんな作物を作っているんだろう。 ・お地蔵さまや、お寺、神社もたくさんあるね。 	<ul style="list-style-type: none"> ・興味を持ったことについて調べることができるように、地域についてまとめられている資料（田島風土記）を教室に置いておく。 ・調べたことを共有できるように、タブレット上に保存しておく。 	ウ① イ①